

2020年4月2日

報道関係各位

リハビリテーション向けの歩行神経筋電気刺激装置
「L300 フットドロップ・システム NESS L300™」が
令和2年度診療報酬加算の対象機器に認定

フランスベッドホールディングス株式会社



フランスベッド株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:池田 茂)が取り扱う、リハビリ向けの歩行神経筋電気刺激装置「L300 フットドロップ・システム NESS L300™」が、令和2年度診療報酬改定に伴い、「H003-2リハビリテーション総合計画評価料」に新設された「運動量増加機器による加算」の対象機器に決定いたしました。

4月からの診療報酬改定により、脳卒中又は脊髄障害の急性発症に伴う上肢又は下肢の運動機能障害を有する患者(再発によるものを含む)に対して、医師、理学療法士又は作業療法士が運動量増加機器を用いたリハビリテーション計画を策定し、当該機器を用いて、脳血管疾患等リハビリテーション料を算定するべきリハビリテーションを行った場合、月1回に限り150点が所定点数として加算されることとなります。当該機器の使用に有効性が認められ、継続すべき医学的必要性が認められる場合に限り、発症日から起算して2か月を限度として月1回に限り算定できません。

「L300 フットドロップ・システム NESS L300™」は、脳卒中や脊椎損傷などの中枢神経障害による下肢の運動麻痺を対象としており、「機能的電気刺激(FES)」というリハビリ療法で活用されています。歩行練習に有効で、麻痺した足の筋肉と神経にプログラム制御された電気刺激を与え、筋収縮させることで失われた機能の再建を図ります。

今回の診療報酬の改定では、「機能的電気刺激(FES)」を用いたリハビリテーションの有効性が評価され、「リハビリテーション総合計画評価料」における「運動量増加機器による加算」が新設されました。フランスベッドでは、これを契機に「L300 フットドロップ・システム NESS L300™」をより普及させることで患者様の歩行改善、QOL(クオリティ・オブ・ライフ)向上を図り、「豊かさやさしさ」のある暮らしを実現します。

「L300 フットドロップ・システム NESS L300™」に関する商品概要は下記の通りです。



フランスベッドホールディングス株式会社

歩行神経筋電気刺激装置「L300 フットドロップ・システム NESS L300™」 商品概要



【特 長】

1. 麻痺した足の神経及び筋肉にプログラム制御された電気刺激を与え、つま先の背屈をサポートし、筋力訓練や歩行改善に貢献
2. 装着が容易で、操作も簡単
3. 状態に合わせて選べる2つのモード(訓練モードと歩行モード)を搭載
4. 自然な歩容を実現するための詳細な設定が可能
5. 設定した時間でシステムを自動停止できる安全機能付き

【仕様】

サイズ・重量	刺激ユニット付き装具 約 W100×D125×H16mm・約 200g コントロールユニット 約 W46×D18×H73 mm・約 45g 歩行センサー 約 W50×D10×H80mm・約 35g
医療機器情報	販売名: L300 フットドロップ・システム NESS L300™ 承認番号: 22500BZ10014000 一般的名称: 歩行神経筋電気刺激装置

【商品紹介URL】 https://medical.francebed.co.jp/brand_site/bioness/l300/index.html



■本資料に関する報道機関からのお問い合わせ
フランスベッドホールディングス(株)
経営企画室 広報 IR 課 TEL: 03-6741-5505

■本資料に関する読者からのお問い合わせ先
フランスベッド(株) TEL: 0120-083-413※
※固定電話の場合: 最寄りの担当営業所に繋がります
※携帯電話の場合: 地域の代表営業所に繋がります